

在宅医療・介護連携推進事業に関するアンケート調査結果

1 目的

現在の市町村と在宅医療サポートセンターとの連携状況等を把握し、今後の在宅医療業務の参考とするため。

2 調査客体

県内市町村（54か所）

3 調査時点

平成28年12月

4 結果

(1) 在宅医療サポートセンター（以下SC）との連携状況は？

	市町村数	(再掲) 尾張北部圏域市町村数
SC と連絡を取り、連携して事業を行っている	29 (53.7%)	5
SC が主催する会議に出席するなど、連携を図っている	25 (42.3%)	2
SC を知っているが、あまり関わりがない	0	0
SC を知らない	0	0
計	54 (100.0%)	7

(2) 平成30年度以降、在宅医療・介護連携事業をどのように実施しますか？

	市町村数	(再掲) 尾張北部圏域市町村数
市町村で直営している (直営する予定である)	14 (25.9%)	1
委託して実施しており、引き続き委託して実施予定	6 (11.1%)	0
今後、委託して実施する予定である	11 (20.4%)	4
決まっていない	23 (42.6%)	2
計	54 (100.0%)	7

* (2-1)、(2-2) は、(2) で、「委託して実施しており、引き続き委託して実施予定」、
「今後、委託して実施する予定」と答えた 17 市町村 (圏域内は 4 市町) が回答

(2-1) 委託する項目は？

	市町村数	(再掲) 尾張北部圏域市町村数
全部	4 (23.5%)	0
一部	8 (47.1%)	2
検討中	5 (29.4%)	2
計	17 (100.0%)	4

<参考>

在宅医療・介護連携推進事業の項目
 (ア) 地域の医療・介護の資源の把握
 (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と
 対応策の検討
 (ウ) 切れ目ない在宅医療と在宅介護の
 提供体制の構築推進
 (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援
 (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談
 支援
 (カ) 医療・介護関係者の研修
 (キ) 地域住民への普及啓発
 (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係
 市区町村の連携

(2-2) 委託先はどこですか？

	市町村数	(再掲) 尾張北部圏域市町村数
郡市区医師会	14 (82.4%)	3
他の委託先	3 (17.6%)	1
計	17 (100.0%)	4

(3) 在宅医療関係者が、在宅患者情報を共有するための在宅医療連携システムを導入してい
 ますか？ (導入予定はありますか？)

	市町村数	(再掲) 尾張北部圏域市町村数
あり	50 (92.6%)	5
なし	4 (7.4%)	2
計	54 (100.0%)	7

* (3-1) は、(3) で「あり」と答えた 50 市町村 (圏域内は 5 市町) が回答
 (3-1) 導入している (導入を予定している) システムは何ですか？

	市町村数	(再掲) 尾張北部圏域市町村数
電子@連絡帳	44 (88.0%)	3
Human Bridge	2 (4.0%)	0
その他	2 (4.0%)	1
未定	2 (4.0%)	1
計	50 (100.0%)	5